

甲斐市立玉幡小学校 令和4年度 学校だより 第18号



チーム玉幡

令和5年3月20日 文責：小林 正彦

1年間の教育活動が終わります！ ご協力ありがとうございました。

令和4年4月6日入学式、7日始業式から今年度がスタートしました。令和5年3月17日の卒業式、24日の修了式で今年度が終わります。

この1年間、玉幡小学校の子どもたちは、多くの学習や様々な行事・体験を通して、大きく成長してくれました。今年の児童会の本部は、玉小の文化である「日本のろうか」や「無言清掃」に真剣に向き合い、様々な取組をしてくれました。また、前号でもお知らせしたように、新児童会本部や5年生を中心に、全校児童が心を一つにして取り組んでくれた「6年生を送る会」では、それぞれ工夫された学年発表に、この1年間の子どもたちの成長がよく現れていたと思います。子どもたちが様々な教育活動を通して、しっかり取り組み成果を上げることができたのも、保護者の皆様や地域の皆様のご理解ご協力があったからです。本当にありがとうございました。

来年度も、子どもたちが生き生きと活動し、「笑顔があふれる学校」を目指し、教職員一致団結してがんばりますので、今後もよろしくお願ひいたします。



修了式では、「修了証書」を代表の子どもに渡します。子どもたち一人ひとりは、

教室で担任から渡されます。昨年も紹介しましたが、「修了証書」「あゆみ」について補足させていただきます。「修了証書」には「小学校第〇学年の課程を修了したことを証します」と書かれています。つまり、「小学校〇年生で学ぶべきことをすべて学び、進級できます」ということです。

子どもが進級するにあたり、保護者の皆さまにお願いがあります。それは「あゆみ」に書かれていることをじっくり読んでいただき、子どもを励ましていただきたいということです。「あゆみ」は学級担任が、一人ひとりの学習や生活のようすをきちんと見とり評価しています。「◎」がついているところは、がんばっているところや良さであり、大いに褒めてあげてください。「△」がついているところは、努力をして欲しい部分や身につけていない部分なので、新学年で改善できるように保護者としてのアドバイスや励ましをお願いします。「学校から」の部分には、学級担任の子ども一人ひとりへの期待と思いが書かれています。是非、書かれている内容について、子どもと一緒に話をしてみてください。また、「健康の記録」については、養護教諭の五味先生がまとめてくれています。健康状態に注意していただき、未受診のものがある場合は、新年度を迎える前に受診をお願いします。

出席欄の補足

学年閉鎖の日数は、授業日に入りません。また、感染症に関する欠席及び学級閉鎖の日数は、「出席停止」の欄の数に入ります。ご承知おきください。

感動をありがとう！

令和4年度卒業証書授与式

3月17日(金)には、令和4年度卒業証書授与式が行われました。感染症対策として参加者を制限し、各家庭の保護者の方2名、甲斐市代表の方1名の皆様が見守る中、卒業生58名が玉幡小学校を巣立っていきました。今年度のテーマは、『君と出会った幸せをかみしめながら歩いて行こう』です。練習の場面では、「先生たち

もいっしょに卒業式を創っていくので、悔いが



残らないようにがんばりましょう」と、話をさせていただきました。集中して取り組んでいた卒業生に、最上級生として活躍してきた成長を感じました。

そして迎えた当日。主人公である卒業生は、堂々とした入場、ひな壇に座る凛々しい姿、担任の呼名に対してはっきりとした「はい」の返事、卒業証書を受け取ったときの「ありがとうございます」という言葉と輝いた目、とても立派な姿でした。そして、後半の部分では、

6年間のたくさんの思い出と感謝の気持ち、これからの決意を、ことばと合唱にして表現してくれました。卒業生一人ひとりの素直な気持ちが込められていて、その姿からも大きな成長を感じ取れました。



卒業式の予行練習では、卒業式当日参加できない5年生にメッセージを送る6年生の姿に、そんな6年生の練習の様子を真剣に見ている5年生の姿に、上級生が下級生の手本となれる、手本となろうとする文化が受け継がれていることを実感しました。こうした学校の文化は、子どもたちの

より良い成長には欠かせない重要なものです。いったん崩れてしまうと、立て直すには大変な努力が必要になります。この文化を維持し、発展できるように、我々教職員も努力していかなければならないと思っています。

地域の方々に支えられて！

3月9日(木)には、3年生の子どもたちが「尺八」と「琴」の演奏を聴きました。この活動は、3年生の社会科に、昔の道具について学習することがあり、その学習活動の一環として行われました。



中部公園セミナーハウスの方にご協力いただきながら、「柗(ひいらぎ)の会」の方々に演奏していただきました。子どもたちは、きれいな音を感じると共に、きれいな楽器をみて驚いていました。

今年度は、ミシンの学習や昔の遊び集会など、セミナーハウスの方に協力していただいた学習活動が多くありました。来年度もご協力いただきながら、子どもたちに多くの体験活動を計画していきたいと思えます。

当日の様子は、ホームページに載っていますのでご確認ください。

いつもありがとうございます！

玉幡小学校の正門の脇には、小さな花壇があります。季節に合わせた花々が植えられています。この花壇は、地域の方が毎年つくってくれています。本当にありがたいことだと思っています。卒業式や入学式では、その花壇横に設置される看板で写真を撮るご家庭も多くいます。



今年度は、6年生の子どもたちが、その地域の方に感謝の手紙を書িয়েくれました。さすが玉小の最上級生です。この取組は今後も続けていきたいと思えます。

